

ぽかぽか



だより



私たちの基本理念

すべての人がいきいきと自分らしく

生きていける地域社会づくり



社会医療法人 智徳会

9月号 (第147号)

発行者 介護老人保健施設 康楽苑

〒020-0401 盛岡市手代森9地割64番の2

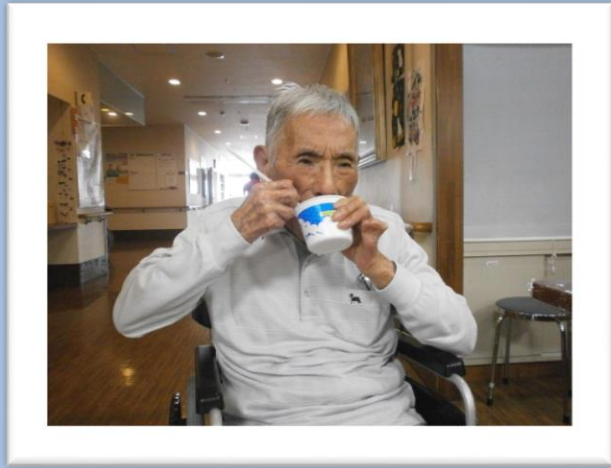
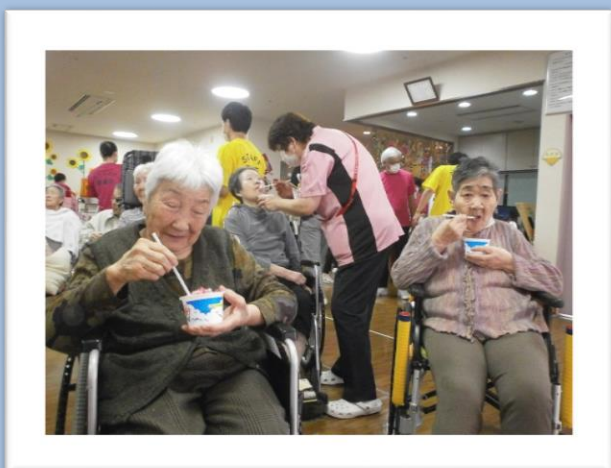
TEL・019(696) 5811 ・ (675) 1211

FAX・019(696) 5521

発行日 令和2年 9月10日

～康楽苑 夏祭り～

今年は新型コロナウイルスの影響で、例年とは違った形での夏祭りとなりました。今回は苑内でかき氷や、綿あめ・フランクフルト・たこ焼き・スイカの屋台を開き、皆さん好きなものを手に取って美味しく食べていました！また康楽苑職員による盛岡の夏の風物詩”さんさ踊り”も披露され、盛り上がりました。



康楽苑～のど自慢大会～

今年の夏祭りで一番の盛り上がりを見せたのは、のど自慢大会でした。各々入所者様の十八番の歌が披露され、とても上手な歌声で会場を盛り上げていました。



スイカ割りレク~2階、3階~

夏といえばスイカ！ということで8月に各階でスイカ割りを行ないました。皆さん楽しそうにスイカを割ろうと頑張りました。最後は皆さんでスイカを食べて夏の一時を楽しみました。



目隠ししてスイカを割ることができるか挑戦しました。

とても美味しそうなスイカを皆さんに切り分けました。

大きなスイカに満面の笑み♪



美味しい！



デイケアの夏祭り♪



8月末日、デイケアだけの夏祭りレクが行われました。コロナウイルスの影響で大規模の行事はできなかった為、デイケア職員の皆さんで夏を感じてもらおうとかき氷等を利用者様に振舞いました。また的当てゲームや魚釣りも好評でした。今年は大きな夏祭りを行うことができずでしたが、皆様とても楽しまれていた様子でした。

康楽苑のレク活動を紹介



当苑では音楽療法を月2回実施されています。音楽のもつリラックス効果やコミュニケーションを引き出す効果を利用することで、心身の障害の改善や生活の質の向上を目指していく療法です。季節に沿った曲やなじみ深い歌を皆さんで歌い楽しんでいます。また歌に合わせて楽器を使ったり、体操も行っています



臨床美術は月1回、現在は3階の入所者様がを行っています。創作活動を行うことにより脳が活性化し、認知症の症状が改善されることを目的として行われている取り組みです。季節に合わせたお題に様々な手法を用いて各々悩んだりしつつ楽しみながら作品作りを行なっています。

2、3階合同レク活動

回転寿司風にアレンジした「回転お菓子」というレクを行いました。お菓子を寿司に見立て各々好きなものを取り、楽しそうに食べました。



新人紹介



名前

千葉 佳香(ちば よしか)さん

役職

3階看護師

7月から勤務しています。以前は病院で勤務しており、まだ時間の流れの違いにおろおろする毎日です。利用者さんの顔と名前がようやく一致したので、異変にも気付けるように日々の観察を頑張りたいです。

新型コロナウイルス感染症対策について
当施設は下記の対策を実施しています

- ・ 37.0度以上の発熱が無いか2回の検温実施、体調不良の有無の確認
- ・ 入所者様の1日2回の検温実施
- ・ 勤務はマスク着用
- ・ 1日2回の手すりやドアノブ、ベッド周囲のアルコール消毒及び手指消毒の徹底

～10月～1月行事予定～

10月 秋祭り

12月 クリスマス・忘年会

※感染症対策の為、変更及び中止の場合がございます。

編集後記

新型コロナウイルスの猛威がとうとう岩手にも広がり、ニュースを見るたびに不安な気持ちになってしまいます、常日頃感染症予防を心掛けながら、1日でも早くいつも通りの日常が戻り、皆様が笑顔で安心した生活ができますよう願っています。(K.T)

